

仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
電磁波シールド性能評価役務		仕-7	
		作 成	令和3年 9月 10日
		変 更	年 月 日
		作成部隊等名	需 品 学 校

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、需品学校が保有する電磁波シールド器材のデータを取得するために実施する役務(以下、“役務”という。)について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、表1のとおりとする。

表1 用語及び定義

番号	用語	定義
1	官側	需品学校研究部研究員及び需品学校研究部長の指名した者をいう。
2	電波暗室	防衛装備庁次世代装備研究所（三宿）に設置してある施設をいう。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

GLT-CG-Z00001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

## 2 役務に関する要求

### 2.1 一般的要求事項

役務に関する要求は、調達要領指定書で指定する他、次による。

### 2.2 役務実施場所

役務実施場所は、電波暗室又は契約相手方が保有等する場所とし、細部は官側との調整による。

### 2.3 役務実施期間

- a) 減衰率計測：調達要領指定書による。
- b) 放射試験：調達要領指定書による。

### 2.4 役務の内容

#### a) 減衰率計測

電波暗室を使用し、電磁波シールド器材に対し電磁波を照射し減衰率を計測する試験

#### b) 放射試験

電磁波シールド器材内に電子機器を設置した状態で電磁波を照射し電子機器に対する防護性能を検証する試験

### c) 提出書類

提出書類は表 2 による。

表 2 提出書類

連番	提出書類	項目等	提出時期	数量	提出先
1	試験計画	(1) 試験日程 (2) 試験場所	役務契約後 速やかに	1 部	陸上自衛隊松戸駐屯地 需品学校研究部
2	試験結果報告書	(1) 計測結果の分析 (2) 計測結果の報告 ※細部は官側との調整による	役務終了後 速やかに	1 部	
3	その他の書類	官側の指示する事項	必要の都度	1 部	

### d) その他

計測、試験、報告の細部については官側との調整による。

## 2.5 派遣員の資格

派遣員の資格は、2.4 に示す役務を実施するにあたり、必要な専門的技術を有する者とする。

## 2.6 使用器材等

減衰率計測試験は電波暗室を使用し、その他試験及び計測に係る施設、器材は契約相手方が準備する。

## 3 その他の指示

### 3.1 保全

保全は、次による。

- a) 駐屯地の立ち入りに際しては、所定の立ち入り手続きを行うものとする。
- b) 駐屯地の中で作業を行う場合、駐屯地での行動は、当該駐屯地の規則を厳守して行うものとし、作業地域以外への立ち入りを禁止する。
- c) 契約の相手方は、本契約の履行に当たり、直接又は間接に関わらず知り得た事項の管理に万全を期すとともに、別途利用その他への公表等は防衛省の承認なく行ってはならない。また、本契約終了後も同様とする。

### 3.2 その他

その他は、次による。

- a) 契約相手方が官側の施設等を使用する場合の光熱水料は無償とする。
- b) この役務作業中に生じた事故等について、官側の責に帰する場合を除き、契約相手方に帰する。

### 3.3 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。

調達要領指定書	調達要求番号	1 L201AS2519
	調達要求年月日	
	作成部課	需品学校
	作成年月日	令和3年 9月 10日
品名	電磁波シールド性能評価役務	
仕様書番号	-	

指定事項：試験器材及び試験内容等を下記のとおり指定する。

## 1 試験器材

表3 試験器材

	品名(形式)	規格等	数量	単位	備考
減衰率計測	信号発生器	100kHz-40GHz	1	ST	校正証明書を添付
	受信機	9kHz-32.5GHz	1	ST	校正証明書を添付
	ホーンアンテナ	10GHz-40GHz	2	ST	
	ホーンアンテナ	1GHz-18GHz	2	ST	
	トライログアンテナ	30MHz-2GHz	2	ST	
	ロッドアンテナ	パッシブ	1	ST	
	ロッドアンテナ	アクティブ	1	ST	
放射試験	Pulse Generator	-	1	ST	
	Radiation Line	-	1	ST	
	Free-Field D-DOT Sensor	-	1	ST	
	RF Attenuator	-	1	ST	
	Ultra Broadband Balun	-	1	ST	
	3, 5GHz Broadband Analog Link	-	2	ST	
	Free-Field D-DOT Sensor 3.5GHz	-	1	ST	
	Voltage Sensor	1GHz	1	ST	
	Oscilloscope	-	1	ST	
	INTEGRATOR	1.2 $\mu$ S	1	ST	

表3に示すものと同等以上の器材を用いること。

## 2 試験内容

### 2.1 減衰率計測

- a) 150kHz～10GHz までの 50dB 以上の減衰状況を計測
- b) 測定周波数は 11 種類，測定箇所は 13 カ所以上で計測
- c) 試験手法は NDS C0012 に基づき行うものとし，細部は官側との調整による。

## **2.2 放射試験**

- a) シールド天幕内部に情報処理装置及び通信装置を設置する。
- b) シールド天幕に対する電磁波の放射による試験とし、照射強度等は別途指示による。
- c) 試験手法は NDS C0011C RS4 に基づき行うものとし、細部は官側との調整による。

## **3 試験日**

- a) 減衰率計測は、11月1日～5日の間を基準とし、細部は官側との調整による。
- b) 放射試験は12月6日～10日の間を基準とし、細部は官側との調整による。

## **4 輸送等の区分**

電磁波シールドを除く試験器材の運搬、設置等は契約相手方が実施するものとする。